



注釈

警察官職務執行法 〔五訂版〕

■ 皇宮警察本部長 古谷 洋一 編著

■ A5判

■ 並製

■ 592頁

定価 3,520 円 (本体 3,200 円 + 税10%)

ISBN978-4-8037-2231-4 C3032

本書のポイント

信頼と実績！ 警察学校のテキストにも採用される、警職法解説の定番書！

条文の解釈に加え、関連法令や警察官の権限行使をめぐる問題にも言及し、判例も多数掲載した実務必携の逐条解説書。警職法の正確な理解と、具体的事例に即した的確な現場執行力に役立つ！

諸法令の改正等を反映し、新たな裁判例や論点を追加した最新版！

関連法令の制定・改廃を反映し、保護・立入り関係を中心に裁判例を約50件追録！ 留め置きに関する「二分論」やサイバー攻撃の防御等、近時の新たな論点についても言及。

警職法制定時に遡り、各規定の背景や解釈の根拠・出典を明らかに！

警職法制定時の注釈書を含む先行文献を改めて解き明かし、各規定の背景や解釈の根拠・出典をできるだけ明らかにするとともに、理論と実務に不合致のある点等についても記載の充実に努めた。

内容見本



注釈 警察官職務執行法 〔五訂版〕

古谷 洋一 編著



立花書房

目次裏面参照 ▶▶▶

序 説

- 第1 制定の経緯
- 第2 警職法の構成
- 第3 任意活動と警職法
- 第4 犯罪捜査と警職法

第1条 (この法律の目的)

- 第1 本条の趣旨
- 第2 権限の主体
- 第3 警職法に規定する権限の行使
- 第4 いわゆる「警察権の限界」論
- 第5 違法な権限行使とその効果

第2条 (質 問)

- 第1 本条の趣旨
- 第2 職務質問の要件
- 第3 停 止
- 第4 自動車検問
- 第5 質 問
- 第6 所持品検査
- 第7 任 意 同 行 (同行要求)
- 第8 身 体 搜 検

第3条 (保 護)

- 第1 本条の趣旨
- 第2 保護の要件
- 第3 要件の判断基準
- 第4 保護の実施
- 第5 保護開始後の手続
- 第6 犯罪捜査との関係
- 第7 他の法律による通報義務

第4条 (避難等の措置)

- 第1 本条の趣旨
- 第2 危険な事態
- 第3 措置の内容
- 第4 事後手続

第5条 (犯罪の予防及び制止)

- 第1 本条の趣旨
- 第2 警 告
- 第3 制 止
- 第4 現行犯罪の制止

第6条 (立 入)

- 第1 本条の趣旨
- 第2 危険な事態における他人の土地等への立入り
- 第3 公開の場所への立入要求
- 第4 立入りの際の注意義務等

第7条 (武器の使用)

- 第1 本条の趣旨
- 第2 武 器
- 第3 武器の使用が許される場合
- 第4 人に危害を与えることが許される場合

第8条 (他の法令による職権職務)

- 第1 本条の趣旨
- 第2 法令による職権職務

資 料

- 1 警察官等職務執行法案 (昭和23年政府原案)
- 2 警察官職務執行法の一部を改正する法律案 (昭和33年改正案)
- 3 行政執行法
- 4 行政執行法施行令
- 5 行政警察規則 (抄)
- 6 警察官等けん銃使用及び取扱い規範 (抄)
- 7 警察官等特殊銃使用及び取扱い規範 (抄)
- 8 警察官等警棒等使用及び取扱い規範 (抄)
- 9 警察官けん銃警棒等使用および取扱い規範 (抄、平成13年改正直前のもの)
- 10 催涙ガス器具の使用および取扱いに関する訓令 (抄)
- 11 警察官等の催涙スプレーの使用に関する規則
- 12 警察官吏武器使用規程
- 13 警察官吏拳銃ノ携帯使用ニ関スル件 (抄)
- 14 米国統一逮捕法

事 項 索 引

裁 判 例 索 引

FAXでのご注文は、切りとらずにそのままご送信ください。FAX 03-3233-2871

申込書

* 注釈 警察官職務執行法〔五訂版〕

合 計 _____ 部

| | | |
|---------|---|-----|
| ご所属名 | 庁 | 道府県 |
| (署・隊・課) | | |

ご担当者名 (TEL: _____)

| 係 名 | 氏 名 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |

| 係 名 | 氏 名 |
|-----|-----|
| | |
| | |
| | |

(ご記入いただいた個人情報は、購入申込み及びそれに伴うご連絡・弊社図書ご案内に利用させていただきます。)

*お申込みは合計部数だけでも承ります。



立花書房

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-28-2

TEL:03-3291-1561(代表) http://tachibanashobo.co.jp